

「第 37 期 4 府県交流会」

11 月 16 日 於 石川県

洛陽化成株式会社 福井 悠記

今回で第 7 回目となりました、4 府県交流会は、石川県鉄工機電協会青年部会様の主幹で石川県内にて開催され機青連からは 11 名が参加いたしました。

1 部の企業視察では、津田駒工業株式会社様、中村留精密工業株式会社様を訪問させていただきました。

津田駒工業株式会社様では、創業時から手掛けられている繊維機械事業を中心に工場見学をさせていただきました。コンポジット機械事業と工作用機器事業と3つの事業に分かれており、繊維機械事業の織機では、海外 60 カ国で 30% の世界シェアを持たれており、世界最高速のジェットルームの速さには全ての参加者が驚くばかりでした。

また工作用機器事業では、我々製造加工業には欠かせない NC 円テーブルやマシンバイスの製作をされており、国内でのトップシェアを確立されております。

どの事業においても日々技術開発を進められ、技術者の方たちも必ずできるという自信と信念を持ち取り組まれていることで、私自身もそういった環境づくりの大切さを考えるきっかけをいただきました。

中村留精密工業株式会社様では、複合加工機のトップランナーとして確固たる地位を確立されており、複合加工機の製作工程から機械加工時の特徴の説明とデモを見学させていただきました。

その中で特に印象に残っていることが、年 2 回の新作工作機械を発表するため、150 名を超える設計者がおられるという事と、社員第一主義と掲げられている様に 500 名を超える従業員がおられるにもかかわらず役員の方と従業員の方との距離を感じる事が無く、従業員の方も自社製品に自信と誇りを持ち説明をされていたことから、楽しんで仕事をされている事が伝わってきました。

従業員だけでなくその家族や地域の方たちへの想いや繋がりによって、従業員全員が自信と誇りを持った製品づくりと快適に過ごせる環境づくりを確立されている企業様だと感じました。

第 2 部では金沢ニューグランドホテルにて懇親会を行いました。

4 府県交流会をきっかけに他府県との交流が始まった方も多く、各地域の情勢や意見交換ができ、初めてお会いする方との繋がりもつくっていただけたかと思っております。

今回で第 7 回目となり、回を重ねるごとに他府県の方との強い繋がりが出来ていることが実感でき、今後も継続し交流を深める必要性を改めて感じました。

最後になりましたが、ご参加いただきました皆様、誠にありがとうございました。

